



身五白番歌合

用 办 二
三



千五百番歌合卷第十三 冬二判兼評 季評入道
九百一十二

尾 緒

女 房

かきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

た

小 女

とあひまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

たきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

かきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

かきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

かきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

かきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ

かきまはりのてんてんしんねんまをゆるる庭のしじ



ていふに、*ていふに、*

九百二五

たか

たか

ていふに、

ち

ち

後拾遺

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

九百二六

たか

たか

ていふに、

ち

ち

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

ていふに、

たがらるる事一はつていふこと今
ちかちかしくいふこと例とせん
事一はつていふこと一はつていふこと

九百十番

た 拵

澄信 拵

たがらるる事一はつていふこと今
ちかちかしくいふこと例とせん
事一はつていふこと一はつていふこと

た

澄信 拵

たがらるる事一はつていふこと今
ちかちかしくいふこと例とせん
事一はつていふこと一はつていふこと

九百十番

た 拵

有家 拵

たがらるる事一はつていふこと今
ちかちかしくいふこと例とせん
事一はつていふこと一はつていふこと

右

通具 拵

たがらるる事一はつていふこと今
ちかちかしくいふこと例とせん
事一はつていふこと一はつていふこと

九百十番

た 拵

保季 拵

たがらるる事一はつていふこと今
ちかちかしくいふこと例とせん
事一はつていふこと一はつていふこと

七

九百十三

Handwritten text in cursive script, likely a list or account entry.

九百十一

七

九百十一

Handwritten text in cursive script, likely a list or account entry.

七

九百十一

Handwritten text in cursive script, likely a list or account entry.

九百十七

七

九百十七

Handwritten text in cursive script, likely a list or account entry.

七

九百十七

後取換

Handwritten text in cursive script, likely a list or account entry.

九百十八

七

九百十八

Handwritten musical notation on the right side of the page.

九百廿一の巻

尾巻

巻終

Handwritten musical notation on the left side of the page.

右

後巻中

Handwritten musical notation on the right side of the page.

Handwritten musical notation on the left side of the page.

九百廿二の巻

尾巻

巻終

Handwritten musical notation on the right side of the page.

右

巻後

Handwritten musical notation on the left side of the page.

九百廿三の巻

尾巻

巻終

Handwritten musical notation on the right side of the page.

右

海信

Handwritten musical notation on the right side of the page.

九百九十五

左

海信

Handwritten musical notation on the left side of the page.

右

海信

Handwritten musical notation on the left side of the page.

Handwritten text at the top of the page.

九百九十五

左

海信

Handwritten musical notation on the left side of the page.

右

海信

Handwritten musical notation on the left side of the page.

九百九十五

左

海信

Handwritten musical notation on the left side of the page.

多奈

右

家持御下

秋あつらひの御座はなむかひに御座りし御座りし
たすけし御座りし御座りし御座りし御座りし
うらた月夜御座りし御座りし御座りし御座りし
まゝの御座りし御座りし御座りし御座りし

九百九十五

た 拵

係書御下

お山の御座りし御座りし御座りし御座りし

右

雅紳

園いせりし御座りし御座りし御座りし御座りし
たすけあつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし
お山の御座りし御座りし御座りし御座りし

九百九十八

た

百平

たすけあつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし
月夜あつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし

あつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし

後

右 拵

兼書

あつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし
たすけあつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし
ゆきあつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし
あつらひの御座りし御座りし御座りし御座りし

九百九十九

た 拵

具親

拵

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

九百廿二

右 拈

拈

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右

拈

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

九百廿三

右

右 拈

拈

右

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右

拈

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

九百廿四

右 拈

拈

右

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右

拈

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

右 雲々の... 雲々の... 雲々の... 雲々の...

つれづれに... 花... 花... 花...

九百九十三番

花

花... 花...

白雲の... 花... 花... 花...

右 花

花... 花...

しら... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

九百九十四番

花

花... 花...

花... 花... 花... 花...

右 花

花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

花... 花... 花... 花...

九百九十五番

花

花... 花...

花... 花...

花... 花...

九百廿五

右

信部

信部

右

信部

信部

信部

九百廿六

左

信部

信部

右

信部

信部

信部

信部

信部

信部

信部

九百廿七

左

信部

信部

右

信部

信部

信部

信部

九百廿八

左

信部

信部

筆のひらきかたは、
右

ひらきかたは、
左

九百二十番
左
線まのりかた

ひらきかたは、
右

ひらきかたは、
左

九百二十一番
左

ひらきかたは、
右

ひらきかたは、
左

ひらきかたは、
右

おのゝ編り

九百九十九番

左

と連り

其後流石の如く... (Cursive handwriting)

右

後成り

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

九百九十九番

左

と連り

... (Cursive handwriting)

右

と連り

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

... (Cursive handwriting)

九百九十九番

左

と連り

... (Cursive handwriting)

十九

十九

左指

越後

あつた月よりあつた月まで
たつた月よりたつた月まで
またあつた月よりあつた月まで
みあつた月よりみあつた月まで
しあつた月よりしあつた月まで

九百五十二番

た

ま

あつた月よりあつた月まで

右指

三

あつた月よりあつた月まで
またあつた月よりあつた月まで
またあつた月よりあつた月まで
またあつた月よりあつた月まで

九百五十三番

左指

越後

あつた月よりあつた月まで

右

海

一

あつた月よりあつた月まで
またあつた月よりあつた月まで
またあつた月よりあつた月まで
またあつた月よりあつた月まで

九百五十四番

九百五十七番

に

水信抄下

あはれなり風をよそし北をのりふらぬのよをよ

右 橋

水信抄下

まうりのまののちをきりてまののほかにまのまの
右のまののちのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

九百五十七番

に 橋

水信抄下

まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

右

水信抄下

まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

たのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

九百五十七番

に 橋

水信抄下

まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

右

水信抄下

まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

九百五十七番

に 橋

水信抄下

昔の懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ

右

左

思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ

九百五十九番

右

左

思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ
思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ

右

左

思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ
思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ

九百五十九番

右

左

思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ

右

左

思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ
思い出の情景を思い出して涙がこぼれ
懐かしい思い出を思い出して涙がこぼれ

九百五十九番

Handwritten cursive text on the left side of the page, consisting of several lines of characters.

右
新河
Handwritten cursive text on the right side of the page, starting with the character '右'.

後拾遺

九百六十一
右
Handwritten cursive text on the left side of the page, including the number '九百六十一'.

Handwritten cursive text on the right side of the page, continuing the text from the left.

右
Handwritten cursive text on the left side of the page, starting with the character '右'.

九百六十一
右
Handwritten cursive text on the right side of the page, including the number '九百六十一'.

Handwritten cursive text on the left side of the page, consisting of several lines of characters.

右
Handwritten cursive text on the right side of the page, starting with the character '右'.

Handwritten cursive text on the right side of the page, including the characters '右' and '新河'.

冬之のついでに...

右指

左指

乃のついでに... 冬之のついでに...

九百七十一回

右指

左指

乃のついでに... 冬之のついでに...

右指

左指

乃のついでに... 冬之のついでに...

九百七十一回

右指

左指

乃のついでに... 冬之のついでに...

右指

左指

乃のついでに... 冬之のついでに...

九百七十一回

右指

九百七十九番

左指

具親

此の指の皮は白く滑らかで、

右

爪

爪は黒く、鋭く、

爪の根は肉に埋まっています。

爪の表面は滑らかで、

爪の縁は鋭く、

爪の裏は肉に埋まっています。

爪の先端は鋭く、

爪の基部は肉に埋まっています。

爪の表面は滑らかで、

爪の縁は鋭く、

爪の裏は肉に埋まっています。

九百七十八番

左指

爪

此の指の皮は白く滑らかで、

右

爪

爪は黒く、鋭く、

爪の根は肉に埋まっています。

爪の表面は滑らかで、

爪の縁は鋭く、

爪の裏は肉に埋まっています。

爪の先端は鋭く、

九百七十七番

九百七十八番

於此處者請為辨定之約也

八百七十三

八百七十三

千五百番神合本身十四 冬三判者同也

九百七十六番

尾端

女房

吾乃ありしものちの因えしをれと稱えりぬ花を交

ふ

新阿

とじりてふ里の亦に水のたの音のありしものちの

右岸の泰甸の二子餘里深の氷鋪といふ事を

思ひしものちの亦に水のたの音のありしものちの

ともたの音のありしものちの亦に水のたの音のありしものちの

ともたの音のありしものちの亦に水のたの音のありしものちの

ともたの音のありしものちの亦に水のたの音のありしものちの

九百七十七番

八百七十三

八百七十三

左 橋

に 左 橋

角つてさきみるる雪のふぶとじしやまきしじしとん

右

後 成 心 再

春のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

とよの節のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

九百七十八巻

左

お 花 橋 心

花のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

右 橋

再 後

そのついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

とよの節のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

春のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

花のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

とよの節のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

春のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

そのついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

九百七十九巻

左 橋

と 後 心

そのついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

右

後 心

春のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

とよの節のついでに雪のふぶとじしやまきしじしとん

九百八十巻

左

お 花 橋 心

~~~~~

後百介

右指

三三三

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

九百廿一書

左指

三三三

~~~~~

右

三三三

三三三

~~~~~

~~~~~

九百廿二書

左指

三三三

~~~~~

右

三三三

~~~~~

~~~~~

三三三

三三三





右

右

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of several measures of notes and rests.

九百八十六番

右

下

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of several measures of notes and rests.

右

下

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of several measures of notes and rests.

九百八十七番

右

下

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of several measures of notes and rests.

右

下

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of several measures of notes and rests.

九百八十八番

右

下

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of several measures of notes and rests.

右

下

多々此の音の...  
た...  
ろ...  
九百九十九

た

右

る...  
九百九十九

右

左

る...  
九百九十九

た

右

あ...  
九百九十九

右

左

う...  
九百九十九

た

右

日...  
九百九十九

右

左

は...  
九百九十九

How long it has been since I have seen you  
I have been very busy with my work  
but I have not forgotten you  
I hope you are well and happy  
I will write to you again soon

九百九十二番

左 様

右 様

How long it has been since I have seen you  
I have been very busy with my work  
but I have not forgotten you  
I hope you are well and happy  
I will write to you again soon

右

丹 後

How long it has been since I have seen you  
I have been very busy with my work  
but I have not forgotten you  
I hope you are well and happy  
I will write to you again soon

九百九十三番

左 様

お 持 信 局

How long it has been since I have seen you  
I have been very busy with my work  
but I have not forgotten you  
I hope you are well and happy  
I will write to you again soon

右

越 前

How long it has been since I have seen you  
I have been very busy with my work  
but I have not forgotten you  
I hope you are well and happy  
I will write to you again soon

九百九十四番

七

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

九百九十五番

右指

心指

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

右

心指

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

九百九十五番

右指

心指

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

右

心指

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

九百九十五番

右

心指

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

右指

心指

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

九百九十五番

歌をよむと流る地は後りゆとるへんを思ふもよと流る  
よよ及の神未備も来るもよゆとるを思ふもよと流る  
まよおつるよとるたよ伊勢物語よゆとるよとる  
まよとるよとるよとるよとるよとるよとるよとる  
よとるよとるよとるよとるよとるよとるよとる

九百九十七

左 持

三由

見よとるよとるよとるよとるよとるよとるよとる

右

三由

細代もよとるよとるよとるよとるよとるよとる

左 持 廿よとるよとるよとるよとるよとるよとる

九百九十六

左 持

三由

我もよとるよとるよとるよとるよとるよとる

右 持

三由

山風よとるよとるよとるよとるよとるよとる

た新唐天子宿者白系天をわ者友とりの  
事よとるよとるよとるよとるよとるよとる  
よとるよとるよとるよとるよとるよとる

九百九十五

左 持

小由

よとるよとるよとるよとるよとるよとるよとる

右

三由

風よとるよとるよとるよとるよとるよとる













乃少兒席ちとあつりつちの橋

千十

左橋

右橋

いふとこをり華の橋のつらさうらさうらさうらさうら

右

左

細代まはまのつらさうらさうらさうらさうら

たふさうらさうらさうらさうらさうらさうら

右岸あつりつちの橋のつらさうらさうらさうら

あつりつちの橋のつらさうらさうらさうら

さうらさうらさうらさうらさうらさうら

事つらさうらさうらさうらさうら

千十

左

澄信部

いふとこをり華の橋のつらさうらさうらさうら

右橋

左橋

事つらさうらさうらさうらさうらさうら

たふさうらさうらさうらさうらさうら

いふとこをり華の橋のつらさうらさうらさうら

さうらさうらさうらさうらさうらさうら

事つらさうらさうらさうらさうら

いふとこをり華の橋のつらさうらさうらさうら

千十

左橋

右橋

いふとこをり華の橋のつらさうらさうらさうら







た 拵

と 徳

あつた年と拵に申されとまゝにえいそいふ事なれ

右

おぼし

書の内より井戸もみらぬ松のしりし事なれと申す年  
たす金葉集よるおとる年れらふいあなれと  
花のしらふのまき波のゆらふ事のよらふ事  
ましゆれち事なれと書ゆのしりし事なれと  
いふ事なれと申す事なれと申す事なれと  
よらふ事なれと申す事なれと申す事なれと

平廿五歳

た

おぼし

海花をれいもつたお言の頼りあはれ月代新そあつる

右 拵

雅 徳

おぼれと申す事なれと申す事なれと申す事なれと  
たすことしと申す事なれと申す事なれと  
とまゝに申す事なれと申す事なれと申す事なれと  
てあつた年と拵に申されとまゝにえいそいふ事なれ  
あつた年と拵に申されとまゝにえいそいふ事なれ  
うたつた年と拵に申されとまゝにえいそいふ事なれ

平廿五歳

た 拵

と 徳

あつた年と拵に申されとまゝにえいそいふ事なれ  
右  
海花をれいもつたお言の頼りあはれ月代新そあつる



Handwritten musical notation on the left page, consisting of a single staff with notes and rests.

右結

三三

丸

振返

Handwritten musical notation on the right page, consisting of a single staff with notes and rests.

Handwritten musical notation on the left page of the second spread, consisting of a single staff with notes and rests.

右

振返

丸

振返

Handwritten musical notation on the right page of the second spread, consisting of a single staff with notes and rests.

Handwritten text at the bottom left of the second page.

Handwritten text at the bottom right of the second page.

Handwritten musical notation on a five-line staff, consisting of a series of rhythmic notes and rests.

千九十九

左

Handwritten signature or name.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

左

Handwritten signature or name.

Handwritten musical notation on a five-line staff, featuring various note values and rests.

千九十九

左

Handwritten signature or name.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

左

Handwritten signature or name.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

千九十九

左

Handwritten signature or name.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

結成集

左

Handwritten signature or name.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

たすきも膝のまへへ入れば白浪とらふうはあし  
とれおくれのうらまへとておのれをたすきとて  
あしをたすきとておのれをたすきとて

千三十四段

左持

保来朝花

あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて

右

海老心

あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて  
たすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて  
あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて

千三十五段

左

良平

あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて

右持

尺阿

あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて  
たすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて  
あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて

千三十六段

左持

白紙

あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて  
たすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて  
あしをたすきとておのれをたすきとておのれをたすきとて

右

梅娘心

此の如くは、  
~~~~~

千七百七

左

右

~~~~~

左

右

~~~~~

~~~~~

~~~~~

千七百七

左

右

~~~~~

左

右

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

千七百七

左

右

~~~~~

左

右

~~~~~

大奇、年月の色すくともゆりたき日月のひかり
くもりく（*sunshine*）のまじりあはれ
うづめり

千代八景

た指

お指傳

くわのわが歌いあはれん中世鏡と兼ひるいおゆらう
右 *歌指傳*

年られてよきらしら^{よき}あはれいおの我らうもあはれく
たあそこのあはれいおあはれいおあはれいお
りらん事一年らういお大奇我馬繋あはれいお
いおいお今拾遺あはれいおあはれいおあはれいお
あはれいおあはれいおあはれいおあはれいおあはれいお

千代九景

た指

お指傳

いおあはれいおあはれいおあはれいおあはれいお
右 *歌指傳*

くわのわが歌いあはれん中世鏡と兼ひるいおゆらう
た漆靴のひらきあはれいおあはれいおあはれいお
る春あはれいおあはれいおあはれいおあはれいお
大奇のあはれいおあはれいおあはれいおあはれいお
千代十景

た

お指傳

くわのわが歌いあはれん中世鏡と兼ひるいおゆらう
右 *歌指傳*

お指傳

あはれいふことなきにきこゆれば
たのしみもなしにきこゆれば
今もあはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば

平内六郎

凡

素直

あはれいふことなきにきこゆれば
たのしみもなしにきこゆれば
今もあはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば

右 結

素直

十月二十日

凡

素直

あはれいふことなきにきこゆれば
たのしみもなしにきこゆれば
今もあはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば

右 結

素直

あはれいふことなきにきこゆれば
たのしみもなしにきこゆれば
今もあはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば

凡

素直

あはれいふことなきにきこゆれば
たのしみもなしにきこゆれば
今もあはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば
あはれいふことなきにきこゆれば

右 結

素直

右

丹後

一とせは...
たふさか...
千五十五

千五十五

た指

た指

とあは...
た

た

紙あ

たあ...
たあ...

たあ...

